

総題 “約束 神の永遠の契約”

教団青年部

2021年5月8日～14日

第7課	題：シナイでの契約	執筆者：平本光
-----	-----------	---------

● 今週のポイント

- ① 今週はモーセを通してイスラエルが神と結んだシナイでの契約を通して、神がご自分とイスラエルの関係を親子のように無条件に愛し、救うために働き、神に従うルール（律法）を与え、礼拝できるように定められたことについて学びます。
- ② イスラエルの民はエジプトでの生活で神との関係がはっきりわからなくなりましたが、神は、イスラエルの民がご自分の元に戻れるように驚が自分の子が飛べるように教育するように優しく、支えとなり、守り励まされます。また同様に私たちに対しても神は恵みを与え神の力によって生きていけるようにされます。「シナイ山において、神がイスラエルの民と結んだ契約は、私たちの逃げ場また守りとなることができた。……この契約は、主が古代イスラエルと結んだ時と同じように今日も同じ力があり、公正なものである」（副読本54頁）。
- ③ 神がイスラエルの民をエジプトから救出されるために契約を持ち出されていません。繰り返し教えられるように救ってから契約をされます。神は無代価の恵み神の愛のみわざとして、イスラエルの民をエジプトから解放されます。それはイエス・キリストが天からくだって地上で模範を示しながら生活し、苦しみを受け、十字架で亡くなり、蘇られることによってのみ人は贖いを受けることを教えています。
- ④ シナイでの契約についてガイドの53頁で出来事の順序に注目するように教えられています。この契約は一時的な自由を与えるだけのものではなく、イエス・キリストの十字架を通して贖いを与えようとする神の側の契約を教えています。
- ⑤ 主なる神は出エジプト記19章5、6節でイスラエルとの契約を提示されています。この契約を通して主との契約にこたえて従うことが望まれています。主はイスラエルの民を神が所有する宝、祭司の国民としたいと望まれました。それは契約を交わしたイスラエルの民を通して、神と共に生きることが安全と祝福、保護を与えるという良き知らせがすべての人に伝わることを望まれていたからでした。
- ⑥ 神が救ってくださることに感謝して、従うという契約に関して2つの生き方が示されています。
 - 1) 行いを通して、神に従う姿や行いがあるから救われるにふさわしい人間だと示す
 - 2) 救われたことを喜んで生活する中で、失敗があった場合に、悔い改めてまた従順に神の恵みを求め神様に全面で頼っていくことを示す行いによって救われようとするのか、信仰によって救われようとするのか、神の喜ばれるのはどちらであるか問われています

● 用語解説

- ① シナイでの契約：シナイ山で神がイスラエルの民と交わした契約

● ディスカッションのためのテーマ

- ① 喜んで神に従う生き方をどのようにしたらできますか。
- ② あなたの人生においては、神の愛によって守られているという約束は希望を与えていますか。